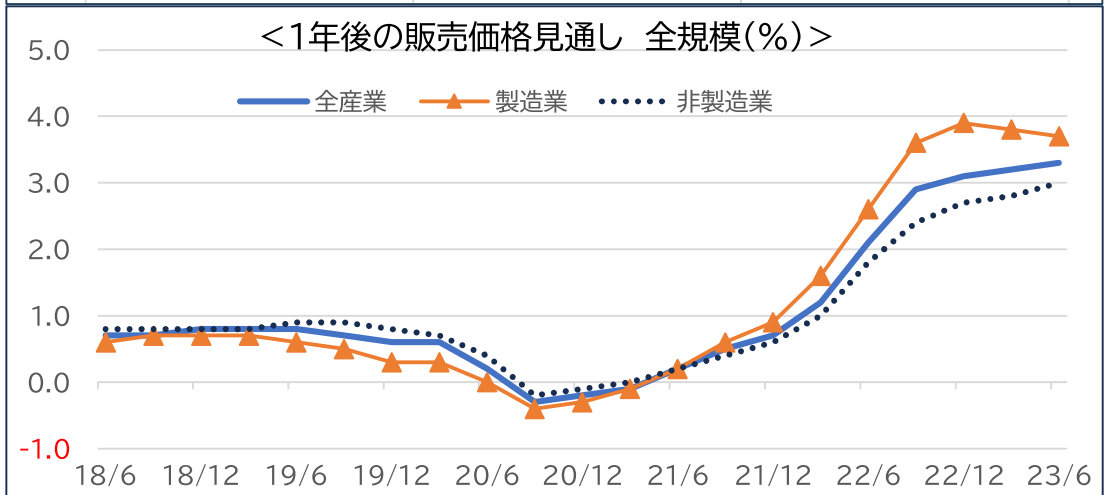
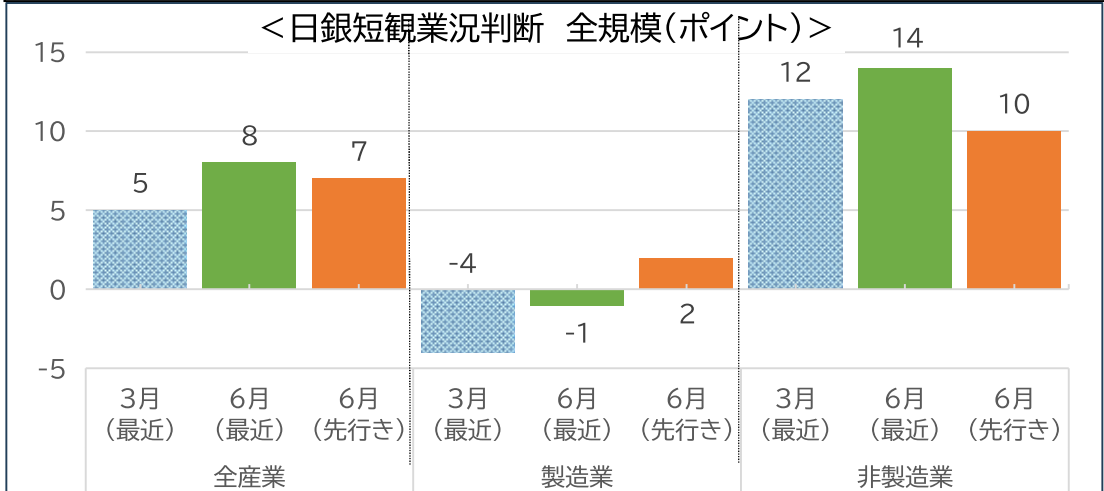


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
4-6月日本 日銀短観

2023/07/10 第27号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)日銀資料より作成。

4-6月期の日銀短観によると、足元の業況判断(良い-悪い)は製造業、非製造業は前回調査に比べ改善した。3か月後までの先行きに関する業況判断は、製造業は足元からのやや改善を見せるも、非製造業は悪化した。

その他では、設備投資意欲が堅調な点や、人手不足が深刻な点は前回調査から継続していた。また、見通しの前提となる想定為替レートは、対米ドルで132.43円と前回調査(131.72円)とほぼ同じ水準となっていた。

物価の動向に影響を与える「1年後の販売価格見通し」は、非製造業を中心に上昇が継続も、製造業では昨年12月をピークに下落に転じている。輸入物価が前年比マイナスで推移していることもあり、インフレ圧力は年末にかけ緩やかに鈍化していこう。